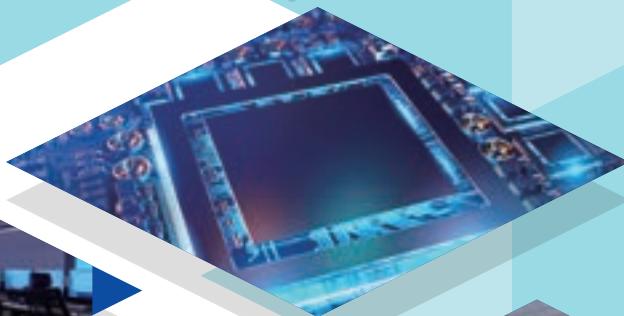


Restar Vision

中間株主通信

2021年4月1日～2021年9月30日

証券コード：3156



株式会社レスターホールディングス

ご挨拶

株主の皆様におかれましては、日頃よりご支援を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々と、ご家族の皆様には、謹んでお見舞い申し上げます。

社会の大きな変革期にある中で、当社が目指している「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」としての役割がますます増しております。当第2四半期連結累計期間においては、旺盛な半導体需要に伴い業績は順調に推移いたしました。

引続き、ビジョンに掲げている「世界・社会貢献・共創と革新」のもと、様々なステークホルダーの課題解決に向け、当社の事業間シナジーを活用したソリューション提案や、地方創生に貢献する事業拡大に取り組んでまいります。

経営理念

Mission ミッション

情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供し、
社会の発展に貢献します

Vision ビジョン

あらゆるニーズに対応できる
「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指します
世界・社会貢献・共創と革新

Values バリュー

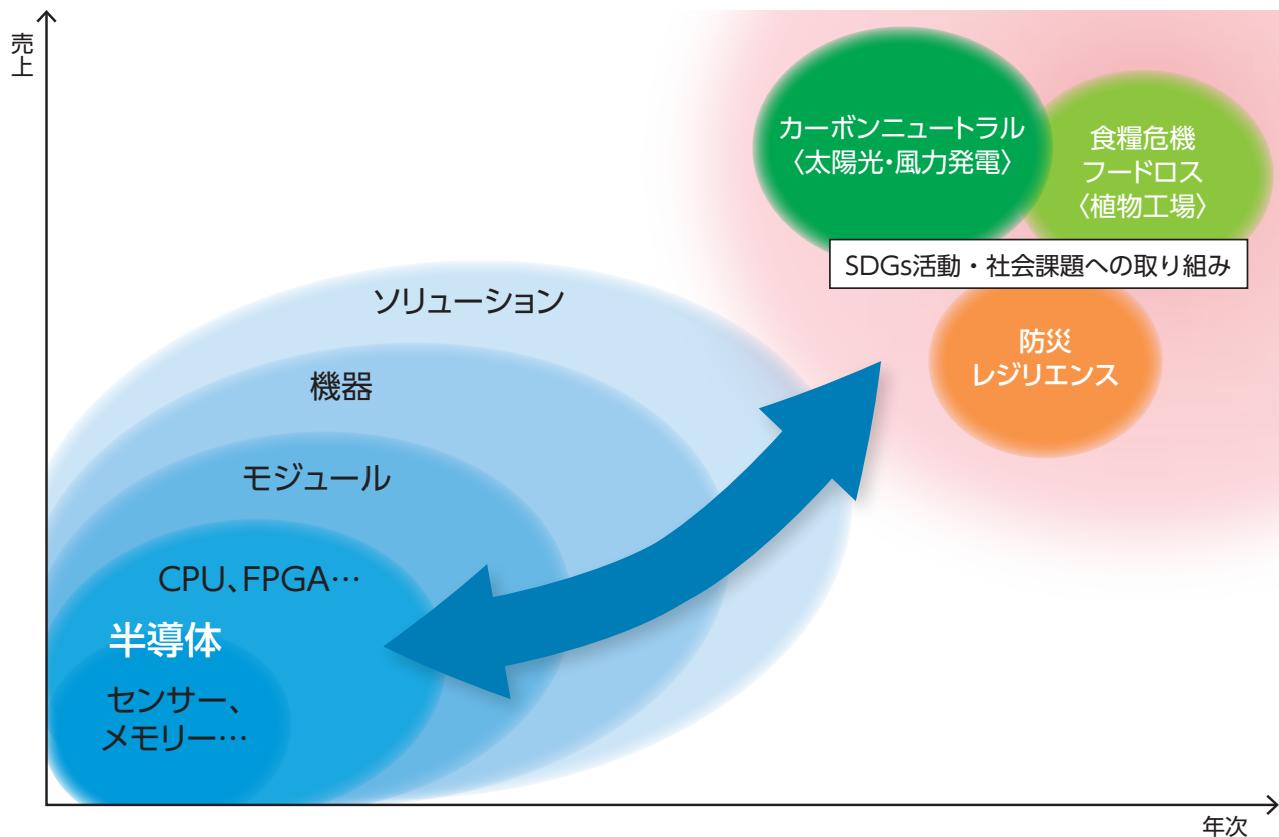
多様な考えを受け入れ、共創を通じて、新しい文化や価値を創り出します
常に高い目標を掲げて、革新的な発想と情熱で、挑戦し続けます
活躍の場を世界へと広げ、持続可能な社会の発展に貢献します

レスタグループの目指す姿

レスタグループは半導体をコアとしたモジュール提案から機器の販売、さらには当社の強みを活かしたソリューション開発など付加価値の創出とともに、事業領域の拡大に努めてまいりました。社会課題となっているカーボンニュートラル（実質炭素排出ゼロ）や食糧危機、防災レジリエンスなどに対する具体的な事業も積極的に推進しております。

それぞれの取り組みによる事業拡大と社会貢献を双方向に連携させることによって、より高い企業活動とともにSDGsの取り組みを加速させてまいります。

なお、当社のSDGsに関連する具体的な取り組みについては次頁でさらに詳しくご紹介いたします。

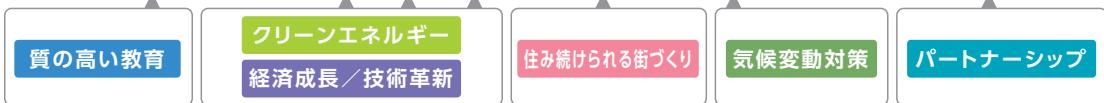


TOPICS 1 SDGs (持続可能な開発目標) の取り組み

レスタグループのSDGsマッピング

※当社グループのSDGs取り組み事例を各事業部毎にマッピング (丸印) したものです。

	1 貧困の撲滅	2 気候変動の緩和	3 気候変動の適応	4 質の高い教育	5 ジェンダー平等	6 清潔な水と衛生	7 持続可能なエネルギー	8 豊かになりつつある経済	9 産業、科学、技術イノベーション	10 人や国ごとの格差の縮小	11 持続可能な都市とコミュニティ	12 つくばない消費、つぎはぐ	13 気候変動に起因する自然災害の軽減	14 海洋資源の持続可能な開発	15 陸域生態系の持続可能な開発	16 平和と公正な社会	17 パートナーシップによる開発
ホールディングス					●				●	●							●
デバイス事業		●	●	●			●	●	●	●	●	●	●				●
EMS事業			●							●	●	●					
調達事業					●			●			●	●					
電子機器事業			●	●	●			●	●		●	●		●			
システム機器事業								●			●						
エネルギー事業 新電力事業	●						●	●	●	●	●	●	●		●		●
植物工場事業	●	●	●					●	●	●	●	●	●				●



経済成長/技術革新

先端運転支援システムにおける取り組み

ADAS[※]分野におけるセットメーカーへカメラモニタリングシステムや物体位置検出センサーなどの技術支援を通じて貢献しております。



※Advanced Driver Assistance Systemの略称。自動ブレーキ装置や急発進防止装置など先進運転支援システム

詳細は、当社ホームページをご覧ください。
<https://www.restar-ele.com/business/solution/surveillance.html>



質の高い教育

教育支援ソリューション

ICT活用で遠隔地間の合同/遠隔授業を高品質に実現。運用支援も含め、総合的な教育水準の維持向上に貢献しております。



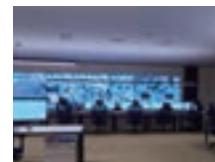
詳細は、当社ホームページをご覧ください。
<https://www.restarcc.com/solution/education.html>



住み続けられる街づくり

防災対策室ソリューション

災害情報をリアルタイムで共有・利活用。緊急時の対策会議や意思決定の迅速化を支援し、持続可能かつ強靱なまちづくりに貢献しております。



詳細は、当社ホームページをご覧ください。
https://www.restarcc.com/products/government/disaster_prevention/item_108



グリーンエネルギー

気候変動対策

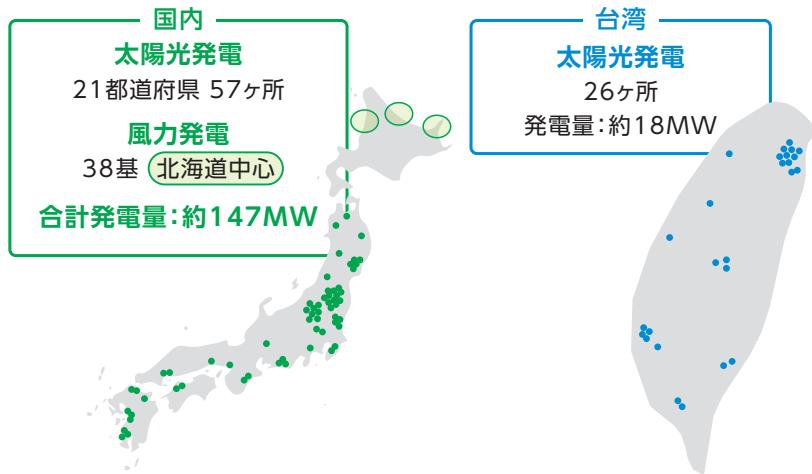
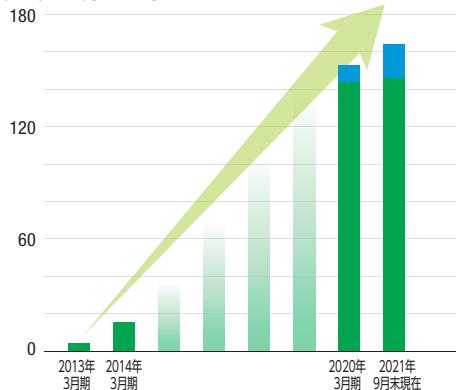
再生可能エネルギー事業の展開

国内外の太陽光発電並びに国内の風力発電が順調に稼働・進展しています。

太陽光:国内57ヶ所 台湾26ヶ所 風力:38基の展開 (2021年9月末現在)

国内・台湾の太陽光・風力発電量推移

(MW) ■国内 ■台湾



昨今、再生可能エネルギーを営む企業に注目が集まっています。経営統合や事業買収において企業価値が高く評価されているニュースも報道されています。当社グループにおきましても、環境エネルギー事業をさらに強化し企業価値向上に努めてまいります。

グリーンエネルギー

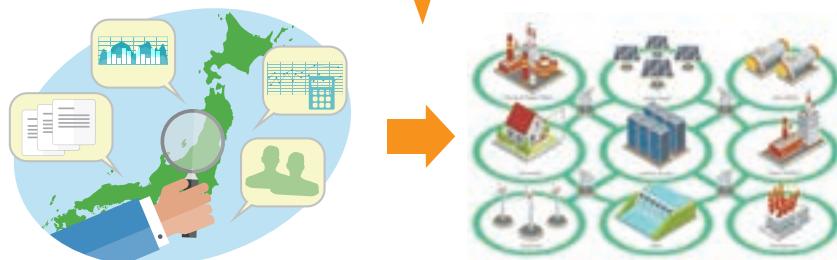
気候変動対策

パートナーシップ

地域毎のエネルギーを活用した地方創生の取り組み

エネルギー事業を行っている当社は、小売電気事業者、発電事業者としての実績とノウハウを活かし、地域毎に異なるエネルギーや、産業・地域の生活様式等の特性を調査・把握した上で、その地域にベストフィットするエネルギーの地産地消、脱炭素化、災害対策等の仕組みづくりを提案・支援や地方創生の取り組みを推進しております。

再エネ設備導入支援
地域新電力の設立・運営支援
マイクログリッド構築支援など



TOPICS 2 新しいビジネス創出

レスターエレクトロニクス × PALTEK × PCIグループによる付加価値の拡大

レスターエレクトロニクスとPCIグループとのシナジーに加えて、2021年6月からレスターグループの一員となったPALTEKのFPGA*技術を新たな技術基盤の一つとして、医療用・産業用・5G通信等の最先端分野で付加価値の高いビジネスの創出を目指してまいります。

*FPGA (field-programmable gate array):製造後に何度でも開発エンジニアの手元で設計変更が可能。通信、産業機器から家電まで幅広い用途に適用できる集積回路の一種。

レスターエレクトロニクス

半導体及び電子部品

デバイス技術サポートとソリューション提案

PCIグループ

ソフトウェア受託開発

組込みソフトウェア開発、システム開発

FPGAを活用した 新しいビジネスの創造



ハードウェアとソフトウェアの
融合による新しいソリューション提供



新規顧客層の獲得



市場ニーズへの対応強化



高度センシング技術を活用したビジネスの
広がりによる付加価値の創出

PALTEK

FPGA技術リソース

ソリューション開発とシステム提案

連結子会社CU TECHが韓国取引所KOSDAQへ上場

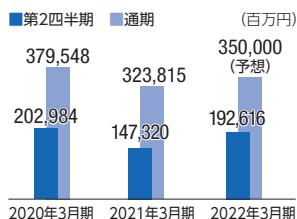
スマートフォン・ノートPC(有機ELディスプレイ)向けや、車載機器向けのモジュール実装を中心に領域を広げ、着実に事業拡大を続けているCU TECHはKOSDAQに2021年10月8日に上場しました。グループにおける日韓経済協力の象徴的な役割を担うとともに、デバイス事業との一層のシナジーの創出と企業価値の向上に努めてまいります。



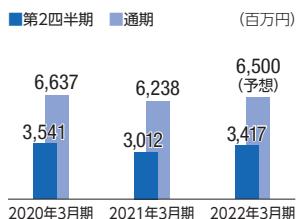
業績ハイライト

- ✓ 当社グループにおける事業間シナジーをより一層高め、多様化する顧客ニーズに応える事業基盤の強化と事業拡大を図るため、2021年5月にPALTEKの株式公開買付けを行い、同年9月には完全子会社といたしました。
- ✓ 当第2四半期連結累計期間の売上高は、民生機器や車載機器など様々な製品向けの半導体が逼迫し、一部の部品では調達難な状況を抱えているものの、旺盛な需要により半導体及び電子部品事業や調達事業が好調に推移し増収となりました。
- ✓ 利益面では、増収による売上総利益の増加、並びに販売管理費の抑制により営業利益、及び経常利益は増益となりました。また、PALTEK及びその関連会社を連結子会社化したことに伴い、負ののれん発生益として1,934百万円を特別利益に計上したことから税金等調整前四半期純利益以下においても増益となりました。

売上高



営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



*全社の合計値はセグメント間調整を含んでおります。

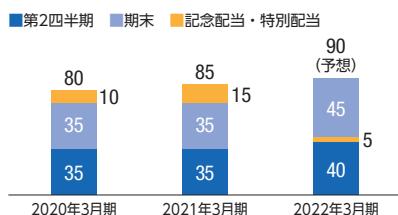
セグメント別業績ハイライト

(百万円)

	2020年3月期 第2四半期(累計)		2021年3月期 第2四半期(累計)		2022年3月期 第2四半期(累計)	
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
半導体及び電子部品事業	149,438	2,072	102,050	3,253	140,702	3,469
調達事業	38,053	150	33,077	△141	40,128	241
電子機器事業	11,377	432	8,561	71	9,130	33
環境エネルギー事業	5,658	562	5,181	220	4,539	346

1株当たり配当金

(円)



中間配当: 記念配当として増配のお知らせ

PALTEKとの経営統合とCU TECHのKOSDAQへの上場を記念いたしまして、2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当において、2021年5月12日に公表しておりました普通配当40円に加え、記念配当5円の増額を決定いたしました。その結果、当社の年間配当予想につきましては、1株当たり90円(記念配当5円を含む中間配当金45円、期末配当金45円)となります。

会社情報

会社概要

(2021年9月30日現在)

社名	株式会社レスターホールディングス
本社所在地	東京都品川区東品川三丁目6番5号
営業開始日	2019年4月1日
資本金	43億83百万円
従業員数	連結 3,162名 単体 90名

役員

(2021年9月30日現在)

代表取締役CEO	今野 邦 廣	取締役(常勤監査等委員)	成瀬 達 一
代表取締役	高橋 忠 仁	取締役(常勤監査等委員)	朝香 友 治
代表取締役	尾崎 享	取締役(監査等委員)	松山 遙
代表取締役	梶 純 一	取締役(監査等委員)	戸川 清
代表取締役	田中 竹千代	取締役(監査等委員)	手塚 仙 夫
代表取締役	三好 林太郎	取締役(監査等委員)	伊達 玲 子
代表取締役	山口 秀 哉	取締役(監査等委員)	鈴木 み き

事業責任者

(2021年9月30日現在)

デバイス事業	高橋 忠 仁	システム機器事業	山口 秀 哉
	山口 秀 哉	エネルギー事業	今野 宏 晃
EMS事業	白 永 鉉	新電力事業	小室 正 則
調達事業	中山 重 美	植物工場事業	梶 純 一
電子機器事業	尾崎 享		

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当の基準日	期末配当:毎年3月31日 ※中間配当を実施するときの基準日は9月30日
定時株主総会	毎年6月開催
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.restargp.com/ ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
(連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711(通話料無料) 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式の状況

(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	57,000,000株
発行済株式の総数	30,072,643株
株主数	8,485名

※発行済株式の総数には自己株式4,217株が含まれております。

大株主の状況(上位10名)

株主名	株式数(千株)	持株比率(%)
株式会社ケイエムエフ	5,150	17.12
株式会社エスグラントコーポレーション	2,493	8.29
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,491	8.28
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 ソニー株003口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	2,234	7.43
株式会社三菱UFJ銀行	818	2.72
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	723	2.40
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 ソニー株008口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	717	2.38
株式会社みずほ銀行	692	2.30
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 きらぼし銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	623	2.07
レスターホールディングス従業員持株会	510	1.69

※当社は自己株式4,217株を保有しております。
※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

最新情報は当社Webサイトをご覧ください

当社Webサイトでは、当社をよりご理解いただけるよう、経営理念や事業内容に加え、IR、SDGs(ESG)や各種ニュースなど、様々な情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。

<https://www.restargp.com/>

レスターHD

検索



UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。